英語科　６年

単元	１．友達についての"True or False"クイズ大会をしよう　　４・５月（８時間）			
目標	友達についての"True or False"クイズを楽しむために，他者に伝わるように工夫しながら，英語で好きな物やできること，誕生日，行きたい場所，将来の夢について表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)好きな物やできること，誕生日，将来の夢を伝える英語表現や世界の国の挨拶，国旗について理解している。 食べ物，できること，月日，職業を表す英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)好きな物やできること，誕生日，将来の夢について伝えたり書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やＡＬＴに伝わるように工夫しながら，友達についてのクイズを出題しようとしている。			
言語事項	I am（名前）I like ～. What ～ do you like? I（don't）like (curry and rice/ice cream/pizza/*sushi*/*umeboshi*/goya/mushrooms/eggplants). Me, too. What ～ can you ～? I can(play/do)(dodgeball/tennis/table tennis/basketball/volleyball/soccer/baseball/*judo*/*kendo*). When is your birthday? My birthday is ～. Where do you want to go? I want to go to(South Korea/China/Italy/Spain/America/Brazil/Germany/the UK). What do you want to be? I want to be (a/an)(police officer/doctor/baseball player/teacher/cartoonist/animator/engineer/anouncer/astronaut/game creater).			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目＜評価方法（観点）＞※太字は「記録に残す評価」
つかむ	１	○６年の先生についての"True or False"クイズに答え，クイズで話されていた内容について話し合い，課題「友達のことをもっと知ることができるように，"True Or False"クイズ大会をしよう」をつかむ。	○６年の先生についての"True or False"クイズの内容を理解できるように，ジェスチャーやイラストを用いながらクイズを出題する。	◇６年の先生についての"True or False"クイズの内容を発言したり記述したりしている。 ＜発言・Tryシート①＞
追究する	１	○世界の小学生のプロフィールや歴史上の人物の誕生日，世界の国の挨拶や国旗について聞き，その内容を話し合う。	○世界の国の挨拶や国旗について日本との共通点や相違点に気付けるように,学級全体で話し合う機会を設定する。	◇世界の国の挨拶や国旗について日本との共通点や相違点を発言したり記述したりしている。　＜行動①＞
	１	○食べ物の英語表現を用いた「キーワードゲーム」をし，"What ～ do you like?"を用いて，好きな物インタビューをする。	○様々な既習の英語表現を用いて好きな物について質問・返答できるように，「動物」「色」「スポーツ」等を提示する。	◇友達の質問の内容に合わせて好きな物についての英語表現を選択して答えている。　＜行動②＞
	１	○できることについてインタビューをし,"I like ～."I can ～."を用いて，好きな物やできることについての英語表現を書き写す。	○好きな物やできることを書き写せるように，四線入りの学習プリントと英語表現の見本を用意する。	◇自らの考えに合わせてできることや好きな物を表す英語表現を選択して書き写している。 ＜学習プリント②＞
	１	○日付を表す英語表現を用いた「日付カルタ」をし，"When is your birthday?を用いて，誕生日についてのインタビューをする。	○日付を表す英語表現を聞き分けられるように，13thや30th等の発音が似ているカードを用いてカルタをする機会を設定する。	**◇誕生日を表す英語表現を英語の音声で発音したり，聞いて理解したりしている。　＜行動①＞**
	１	○将来の夢についてのインタビューをし，誕生日や将来の夢についての英語表現を書き写す。	○職業を表す英語表現を選択して将来の夢を伝えられるように,事前にとったアンケートを基に職業を表す英語表現を提示する。	◇職業を表す英語表現を選択して将来の夢を伝えている。　＜行動②＞
	１	○好きな物,できること,誕生日や将来の夢について自己紹介をする。	○自己紹介をする英語表現や伝え方を改善できるように,相手を替えて繰り返し伝えたり質問・返答したりする機会を設定する。	**◇自己紹介をする英語表現や伝え方を改善して伝えている。　＜行動②＞**
まとめる	１	○友達についての"True or False"クイズ大会をする。	○自らの表現に自信をもてるように,グループ内で英語表現を確認する機会を設定する。	**◇相手の理解に合わせて繰り返したり速さを調節したりしてクイズを出題している。 ＜行動③＞**

【備　考】
・友達についての"True or False"クイズを出題できるように,インタビューを通して情報を集められるとよい。
・「キーワードゲーム」：ある食べ物の英語表現をキーワードとして設定する。ペアをつくり，机の真ん中に消しゴムを置き，キーワードとなった食べ物をＡＬＴが言ったら消しゴムを取る。早く取った方が勝ち。子どもたちが"What food do you like ？"と質問し，ＡＬＴがI like ～.と答える。

英語科６年

単元	２．環境を守るためにできることを発表しよう			５・６月（８時間）
目標	環境問題についての理解を深めるために，他者に伝わるように工夫しながら，英語で環境問題について説明し，環境を守るためにできることを表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)環境問題や環境を守るためにできることを表す英語表現や食物連鎖，人間と自然との関わりについて理解している。 環境問題や環境を守るためにできることを表す英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)環境問題について説明し，環境を守るためにできることを発表したり書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やALTに伝わるように工夫しながら，環境問題について説明し，環境を守るためにできることを発表しようとしている。			
言語事項	We have(global warming/forest decline/wildlife species extinction/ozone layer depletion/air pollution/water pollution/garbage problems/acid rain). We can/ I want to (reduce/reuse/recycle/keep/use/ride)　We can change the world.			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目＜評価方法（観点）＞※太字は「記録に残す評価」
つかむ	1	○ＡＬＴの地球温暖化の説明やできることを伝えるモデルを見聞きし，必要な英語表現について話し合い，課題「環境問題についての理解を深めるために，様々な環境問題について説明し，自分達ができることを発表できるようになろう」をつかみ，環境問題を表す英語表現を発音する。	○環境問題の説明や環境を守るためにできることを発表する際に必要な英語表現に気付けるように，モデルを伝える際に用いる写真やイラストを用意する。	◇環境問題の説明や環境を守るためにできることを発表する際に必要な英語表現について発言したり記述したりしている。　＜発言・Try シート①＞
追究する	1	○"Bears eat fish."等の食物連鎖や人間と自然との関わりについて聞き，その内容を話し合う。	○食物連鎖や人間と自然との関わりを聞いて理解できるように，ＡＬＴがジェスチャーや写真を用いながら伝える時間を設定する。	◇食物連鎖や人間と自然との関わりについて発言したり記述したりしている。　＜発言・学習プリント①＞
	1	○環境問題の現状を説明する英語表現を用いた「マッチングゲーム」をし，"We have ～."を用いて，環境問題について説明し合う。	○環境問題の現状を説明する英語表現を繰り返し英語の音声で発音できるように，ゲームでめくったカードの英語表現を発音するルールを設定する。	◇環境問題の現状を説明する英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。 ＜行動①＞
	1	○環境を守るためにできることを紹介する英語表現を用いた「クレイジーマンキーゲーム」をし，"We can ～.""I want to ～."を用いて環境を守るために自分達でできることについて伝え合う。	○環境を守るためにできることを紹介する英語表現を繰り返し英語の音声で発音できるように，ゲームで着いたマスに書かれている英語表現を発音するルールを設定する。	**◇環境を守るためにできることを紹介する英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。 ＜行動①＞**
	1	○環境問題の現状と環境を守るためにできることを調べる。	○環境問題の現状と環境を守るためにできることを調べ，紹介したいことを見付けられるように，タブレットＰＣや図書資料を用意する。	◇環境問題の現状と環境を守るためにできることを調べ，紹介したいことを記述している。　＜行動③＞
	1	○環境問題の現状と原因，環境を守るためにできることをグループ内で伝え合う。	○詳細に分かりやすく伝えるために必要な英語表現に気付けるように，Question List を用意する。	**◇英語表現を改善し，環境問題や環境を守るためにできることについて詳細に伝えている。　＜行動②＞**
まとめる	1	○環境問題の現状と原因，環境を守るためにできることを学級全体で伝え合う。	○友達に分かりやすく伝えるために必要な伝え方の改善点をもてるように，Check List を基に自らの表現を確認する機会を設定する。	**◇伝え方を改善し，環境問題や環境を守るためにできることについて分かりやすく伝えている。 ＜行動③＞**
	1	○環境問題の現状と原因，環境を守るためにできることを書き写す。	○環境問題の現状と原因，環境を守るためにできることについて紹介したいことを整理し，英語表現を書き写せるように，四線入りの学習プリントと英語表現の見本を用意する。	◇グループで選択した環境問題に合わせて英語表現の選択・組合せをし，現状と原因，環境を守るためにできることを書き写している。　＜学習プリント②＞

【備　考】
・「マッチングゲーム」：環境問題の「現状」と「イラスト」を一致させる神経衰弱。めくったカードの英語を発音するルールを設定する。
・「クレイジーマンキーゲーム」：すごろくに似たゲーム。マスに書かれている英語表現を発音するルールを設定する。バナナが描かれているマスに止まった際は再度さいころをふり，出た数分進む。サルが描かれているマスに止まった際は再度さいころをふり，出た数分戻る。

英語科　６年

単元	３．海外旅行のプランを紹介しよう　　６・７月（１０時間）			
目標	行きたい国とその理由をインタビューし，海外旅行のプランの紹介をするために，他者に伝わるように工夫しながら，英語で行きたい国とその理由を表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)国を表す英語表現や，行きたい国とその理由を尋ねたり答えたりする英語表現について理解している。 国を表す英語表現や，行きたい国とその理由を尋ねたり答えたりする英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)行きたい国とその理由を伝えたり，書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やＡＬＴに伝わるように工夫しながら，行きたい国とその理由をインタビューしたり，海外旅行のプランを紹介したりしようとしている。			
言語事項	Where do you want to go?　I want to go to (France/ Spain /Italy/Germany/Russia/China/South Korea/America/Canada/Brazil). Why? (First/second/third/Finally), I want to (see/go to/eat/buy/play/) ～. This is my travel plan.			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法（観点）>※太字は「記録に残す評価」
つかむ	１	○ＡＬＴが行きたい海外旅行のプランを聞いて必要な英語表現について話し合い，学習のめあて「行きたい海外旅行のプランを英語で伝えられるようになろう」をつかみ，行きたい国を尋ねたり答えたりする。	○海外旅行のプランを伝えるために必要な英語表現に気付けるように，ＡＬＴが行きたい海外旅行のプランのモデルを提示する。	◇海外旅行のプランを伝えるために必要な英語表現を発言したり記述したりしている。 <発言・Tryシート③>
追究する	１	○"I　want　to　(see/watch/visit)～."を用いたクレイジーモンキーゲームをし，行きたい国の理由として見たい物や訪ねたい場所を伝え合う。	○英語の音声や語順で見たい物や尋ねたい場所を伝えられるように，見たい物や尋ねたい場所のピクチャーカードを用意する。	◇英語の音声や語順で見たい物や訪ねたい場所を伝えている。 <行動①>
	１	○"I　want　to　(eat/buy)～."を用いて，行きたい国の理由として食べたい物や買いたい物を伝え合う。	○英語の音声や語順で食べたい物や買いたい物を伝えられるように，グループ内で表現を確認し合う機会を設定する。	**◇英語の音声や語順で食べたい物や買いたい物を伝えている。 <行動①>**
	１	○"I　want　to　play～."を用いて，行きたい国の理由としてしたいことを伝え合う。	○行きたい国とその理由の紹介をする英語表現や伝え方を改善できるように,相手を替えて繰り返し伝えたり質問・返答したりする機会を設定する。	**◇行きたい国に合わせて英語表現の選択・組合せをし，行きたい国とその理由を詳細に伝えている。 <行動②>**
	１	○行きたい国について調べ，海外旅行のプランを立てる。	○紹介したい海外旅行のプランを決められるように，インターネットのサイトを提示する。	◇紹介したい海外旅行のプランを決めている。 <行動③>
	１	○海外旅行のプランを紹介する英語表現を改善する。	○自らの表現の改善点に気付けるように，グループ内で「声の大きさや速さ」「英語の発音」「英語のイントネーション」を観点とし，他者評価する機会を設定する。	◇聞き取りやすい声の大きさや速さ，英語の発音やイントネーションで行きたい海外旅行のプランを伝えている。 <行動③>
まとめる	１	○行きたい海外旅行のプランを紹介する。	○伝え方の改善策を確認できるように，前時に得たアンケートの結果を確認する機会を設定する。	**◇伝え方を改善し，行きたい海外旅行のプランを分かりやすく伝えている。 <行動③>**
	１	○海外旅行のプランを書き写す。	○行きたい国とその理由を整理し，英語表現を書き写せるように，四線入りの学習プリントと英語表現の見本を用意する。	◇行きたい国に合わせて英語表現の選択・組合せをし，現状と原因，環境を守るためにできることを書き写している。 <学習プリント②>
	１ １	○１学期リスニングテストを行う。 ○１学期スピーキングテストを行う。		

【備　考】
・行きたい海外旅行のプランは，最大３カ国で立てられるとよい。
・第４時のインターネットのサイト：阪急交通社ＨＰ　世界遺産　http://www.hankyu-travel.com/heritage/

英語科　６年

単元	４．夏休みの思い出"Who am I ？"クイズ大会をしよう			８・９月（９時間）
目標	夏休みの思い出"Who am I?"クイズを楽しむために，他者に伝わるように工夫しながら，英語で過去にあった出来事や感想を表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)過去を表す英語表現や，夏休みの思い出を伝える英語表現について理解している。 場所や感想を表す英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)夏休みにしたことや感想を伝えたり書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やALTに伝わるように工夫しながら，夏休みの思い出や Who am I?クイズを伝えている。			
言語事項	I went to (the beach/the mountains/the pool/my grandparents'place/an amusement park/an aquarium/a zoo/a farm/a shopping mall).　　I (saw/ate)～. I enjoyed（hiking/camping/shopping/swimming/fishing）. It was(fun/exciting/interesting/delicious/nice/good/great/wonderful/cool/beautiful/).			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目＜評価方法（観点）＞※太字は「記録に残す評価」
つかむ	1	○ＡＬＴが出題する「夏休みの思い出先生 Who am I?クイズ」に答え，クイズで話されていた内容について話し合い，課題「友達と楽しく会話ができるように，夏休みの思い出 Who am I?クイズ大会をしよう」をつかみ，場所を表す英語表現を発音する。	○夏休みの思い出 Who am I?クイズの内容を聞いて理解できるように，ジェスチャーや写真を用いながらクイズを出題する。	◇夏休みの思い出 Who am Ｉ？クイズの内容を発言したり記述したりしている。 ＜発言・Try シート①＞
追究する	1	○世界の小学生の夏休みについて聞き，その内容を話し合う。	○世界の小学生の夏休みを聞いて理解できるように，ＡＬＴがジェスチャーや写真を用いながら伝える時間を設定する。	◇世界の小学生の夏休みと日本の小学生の夏休みとの共通点や相違点について発言したり記述したりしている。　＜発言・学習プリント①＞
	1	○場所を表す英語表現を用いた「キーワードゲーム」をし，"I went to ～."を用いて，夏休みに行った場所を伝え合う。	○場所を表す英語表現を繰り返し英語の音声で発音できるように，ゲームでＡＬＴの後に続いて発音するルールを設定する。	◇場所を表す英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。　＜行動①＞
	1	○不規則動詞を用いた「ジェスチャーゲーム」をし，夏休みにしたことを伝え合う。	○英語表現の選択・組合せをし，夏休みにしたことを伝えられるように，学級全体で伝え合う前にグループ内で英語表現を確認する機会を設定する。	◇英語表現の選択・組合せをし，夏休みにしたことを伝えている。　＜行動②＞
	1	○規則動詞を用いて夏休みにしたことを伝え合い，英語表現を書き写す。	○英語表現の選択・組合せをし，夏休みにしたことを書き写せるように，四線入りの学習プリントと英語表現の見本を用意する。	◇英語表現の選択・組合せをし，夏休みにしたことを書き写している。　＜行動②＞
	1	○感想を表す英語表現を用いた「カルタ」をし，夏休みにしたことを感想を伝え合い，"I went to ～.""It was ～."等の英語表現を書き写す。	○感想を表す英語表現を繰り返し英語の音声で発音できるように，カルタでＡＬＴの後に続いて発音するルールを設定する。	**◇感想を表す英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。　＜行動①＞**
	1	○夏休みにしたことと感想を伝え合う。	○英語表現の選択・組合せをし，夏休みの思い出を伝えられるように,相手を替えて繰り返し伝え合う機会を設定する。	**◇夏休みの思い出を伝える英語表現の選択・組合せをし，伝えている。　＜行動②＞**
	1	○クイズ大会に向けて，友達の夏休みの思い出を読んで練習する。	○自らの表現の改善点に気付けるように，グループ内でコミュニケーションポイントを観点とし，相互評価し合う機会を設定する。	◇相手の目を見ながら，聞き取りやすい声の大きさや速さで友達の夏休みの思い出を伝えている。 ＜行動③＞
まとめる	1	○「夏休みの思い出"Who am I?"クイズ大会」をする。	○自らの表現に自信をもてるように,グループ内で英語表現を確認する機会を設定する。	**◇相手の理解に合わせて繰り返したり速さを調節したりしてクイズを出題している。 ＜行動③＞**

【備　考】
・「キーワードゲーム」:「１．友達についての"True Or False"クイズ大会をしよう」【備考】欄参照。

・「ジェスチャーゲーム」:４人グループでジェスチャーをするペアと答えるペアに分かれる。ジェスチャーをするペアがカードを引き，２人で一緒にカードに描かれたイラストのジェスチャーをする。答えるペアが当てる。役割を交互に交代して行う。

英語科　６年

単元	５．お弁当のメニューを紹介しよう　　１０・１１月（９時間）			
目標	家庭科で作ったお弁当のメニューを紹介するために，他者に伝わるように工夫しながら，英語で作ったおすすめの料理とその理由を表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)お弁当のメニューや食材，国名を表す英語表現や日本の食料自給率について理解している。 お弁当のメニューや食材，国名を表す英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)家庭科で作ったお弁当のメニューについて紹介したり書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やALTに伝わるように工夫しながら，家庭科で作ったお弁当のメニューを紹介しようとしている。			
言語事項	We made (rolled egg, dried seaweed on rice,vegetables rolled bacon,kinpira burdock root). ～ is from ～.　～ is in the (red, yellow, green)group. I recommend ～ because it's ～(delicious,sweet,healthy,easy).			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法（観点）>※太字は「記録に残す評価」
つかむ	１	○ＡＬＴが作ったお弁当のメニュー，食材の産地，栄養素のグループ，おすすめのメニューとその理由を紹介するモデルを見聞きし，必要な英語表現について話し合い，課題「家庭科で作ったお弁当のメニューについて英語で紹介できるようになろう」をつかみ，食材を表す英語表現を発音する。	○家庭科で作ったお弁当のメニューを紹介する際に必要な英語表現に気付けるように，モデルを伝える際に用いる写真やイラストを用意する。	◇家庭科で作ったお弁当のメニューを紹介する際に必要な英語表現について発言したり記述したりしている。　<発言・Try シート①>
追究する	１	○食材ごとの栄養素のグループや日本の食料自給率について聞き，その内容を話し合う。	○食材ごとの栄養素のグループや日本の食料自給率を聞いて理解できるように，ＡＬＴがジェスチャーや写真を用いながら伝える時間を設定する。	◇食材ごとの栄養素のグループや日本の食料自給率について発言したり記述したりしている。 <発言・学習プリント①>
	１	○お弁当のメニューを表す英語表現を用いた「キーワードゲーム」をし，"We made ～."を用いて，家庭科で作ったお弁当のメニューについて紹介し合う。	○お弁当のメニューを表す英語表現を繰り返し英語の音声で発音できるように，ゲームでＡＬＴの後に続いて英語表現を発音するルールを設定する。	◇お弁当のメニューを表す英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。 <行動①>
	１	○国名を表す英語表現を用いた「カルタ」をし，"～is from～."を用いて，家庭科で作ったお弁当で使った食材の産地について紹介し合う。	○国名を表す英語表現を繰り返し英語の音声で発音できるように，カルタで取った後，ＡＬＴの後に続いて英語表現を発音するルールを設定する。	◇国名を表す英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。　<行動①>
	１	○栄養素のグループを表す英語表現を用いた「食材の栄養素ゲーム」をし，"～is in the～group."を用いて，家庭科で作ったお弁当で使った食材の栄養素のグループについて伝え合う。	○栄養素のグループを表す英語表現を繰り返し英語の音声で発音できるように，ゲームの中で引いた食材の栄養素のグループについて発音するルールを設定する。	◇栄養素のグループを表す英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。 <行動①>
	１	○おすすめの理由を表す英語表現を用いた「マッチングゲーム」をし，おすすめのメニューとその理由について伝え合う。	○おすすめのメニューの理由を表す英語表現を繰り返し英語の音声で発音できるように，ゲームの中で引いた英語表現を発音するルールを設定する。	**◇おすすめのメニューの理由を表す英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。　<行動①>**
	１	○家庭科で作ったお弁当のメニューや食材の産地，栄養素のグループを書き写す。	○家庭科で作ったお弁当のメニューについて紹介したいことを整理し，英語表現を書き写せるように，四線入りの学習プリントと英語表現の見本を用意する。	◇グループで作ったお弁当のメニューに合わせて英語表現の選択・組合せをし，食材の産地や栄養素のグループを書き写している。 <学習プリント②>
	１	○家庭科で作ったお弁当のメニューについてグループ内で紹介し合う。	○詳細に伝えるために必要な英語表現に気付けるように，Question List を用意する。	**◇英語表現を改善し，家庭科で作ったお弁当のメニューについて詳細に伝えている。　<行動②>**
まとめる	１	○家庭科で作ったお弁当のメニューについて学級全体で紹介し合う。	○友達に分かりやすく伝えるために必要な伝え方の改善点をもてるように，Check　List を基に自らの表現を確認する機会を設定する。	**◇伝え方を改善し，家庭科で作ったお弁当のメニューについて分かりやすく伝えている。 <行動③>**

【備　考】
・「キーワードゲーム」:「１．友達についての"True Or False"クイズ大会をしよう」【備考】欄参照。

・「食材の栄養素ゲーム」：４人グループでペアを作る。片方のペアがカードを引き，引いたカードに描かれている食材について３つの栄養素のグループに分類しながら英語表現を発音する。
　もう片方のグループが答えを持っており，正解したらカードに書かれているポイントが得点となる。
・「マッチングゲーム」：神経衰弱のこと。引いたカードに書かれている英語表現について発音しながら行う。

英語科　６年

単元	６．自分の生活や宝物を伝えよう　　１１・１２月（１０時間）			
目標	自分の生活や宝物を伝え合うために，他者に伝わるように工夫しながら，英語で住んでいる町，日課，宝物や欲しい物を表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)生活や宝物を伝え合う際に用いる英語表現，世界の人々の生活や宝物を理解している。 日課，宝物や欲しい物を表す英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)住んでいる町，日課，宝物や欲しい物を伝えたり書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やALTに伝わるように工夫しながら生活や宝物を伝え合おうとしている。			
言語事項	Do you often ～？ What sport do you want to watch?　I want to watch（ baseball/football/athletics/swimming/diving/badminton/table tennis/basketball/gymnastics/judo/tennis）. Why? Because I like ～. It's ～.			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法（観点）>※太字は「記録に残す評価」
つかむ	１	○ＪＴＥやＡＬＴの生活や宝物についての紹介を聞いて，必要な英語表現について話し合い，課題「友達のことをもっと知ることができるように，生活や宝物を伝えたり聞いたりできるようになろう」をつかみ，日課を表す英語表現を発音する。	○ＪＴＥやＡＬＴの生活や宝物を聞いて理解できるように，ジェスチャーや写真を用いながらモデルを提示する。	◇ＪＴＥやＡＬＴの生活や宝物について発言したり記述したりしている。<発言・Try シート①>
追究する	１	○世界の人々の生活や宝物について聞き，その内容を話し合う。	○世界の人々の生活や宝物を聞いて理解できるように，ＡＬＴがジェスチャーや写真を用いながら伝える時間を設定する。	◇世界の人々の生活や宝物と自らの生活や宝物との共通点や相違点について発言したり記述したりしている。<発言・学習プリント①>
	１	○日課を表す英語表現を用いた「クレイジーマンキーゲーム」をし，"Do you often ～?" を用いて，日課を尋ねたり答えたりする。	○日課を表す英語表現を繰り返し英語の音声で発音できるように，ゲームで着いたマスの英語表現を発音するルールを設定する。	◇日課を表す英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。<行動①>
	１	○日課と住んでいる町を尋ねたり答えたりし，英語表現を書き写す。	○英語表現の選択・組合せをし，日課と住んでいる町を伝えられるように，学級全体で伝え合う前にグループ内で英語表現を確認する機会を設定する。	◇英語表現の選択・組合せをし，日課と住んでいる町を伝えている。<行動②>
	１	○宝物を表す英語表現を用いた「メモリーチェーンゲーム」をし，"What is youe treasure?"を用いて，宝物を尋ねたり答えたりする。	○宝物を表す英語表現を繰り返し英語の音声で発音できるように，発音できなかった際にグループで教え合うルールを設定する。	**◇宝物を表す英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。<行動①>**
	１	○"What do you want?"を用いて，宝物とクリスマスに欲しい物を尋ねたり答えたりし，英語表現を書き写す。	○英語表現の選択・組合せをし，宝物とクリスマスに欲しい物を書き写せるように，四線入りの学習プリントと英語表現の見本を用意する。	**◇英語表現の選択・組合せをし，宝物とクリスマスに欲しい物を書き写している。<行動②>**
	１	○住んでいる町，日課，宝物やクリスマスに欲しい物を伝える英語表現を改善する。	○自らの表現の改善点に気付けるように，グループ内でコミュニケーションポイントを観点とし，相互評価し合う機会を設定する。	◇相手の目を見ながら，聞き取りやすい声の大きさや速さで住んでいる町，日課，宝物やクリスマスに欲しい物を伝えている。<行動③>
まとめる	１	○住んでいる町，日課，宝物やクリスマスに欲しい物をを伝え合う。	○自らの表現に自信をもてるように,グループ内で英語表現を確認する機会を設定する。	**◇相手の理解に合わせて繰り返したり速さを調節したりして住んでいる町，日課，宝物やクリスマスに欲しい物を伝えている。<行動③>**
	１	○２学期リスニングテストを行う。		
	１	○２学期スピーキングテストを行う。		

【備　考】
・「キーワードゲーム」:「１．友達についての"True Or False"クイズ大会をしよう」【備考】欄参照。
・「クレイジーマンキーゲーム」:「２．環境を守るためにできることを発表しよう」【備考】欄参照。
・「メモリーチェーンゲーム」:グループ内で行い，前に友達が発音した英語表現に自分が加えて発音し，一つずつ英語表現を増やしながら伝える。言えなくなったらアウトではなく，友達が忘れてしまったら教えるルールにすると協働性が生まれる。

英語科　６年

単元	７．小学校の思い出について英語で話そう			１・２月（７時間）
目標	小学校の思い出について伝え合うために，他者に伝わるように工夫しながら，英語表現を用いて過去にあった出来事や感想を表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)思い出の学校行事とその理由を尋ねたり答えたりする英語表現を理解している。 学校行事を表す英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)思い出の学校行事とその理由を伝えたり書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やALTに伝わるように工夫しながら，思い出の学校行事とその理由を尋ねたり答えたりしようとしている。			
言語事項	What's your best memory?　My　best memory is (school trip/sports festival/relay race/Mt.*Akagi* orienteering/*Ikaho* orienteering/making rice cakes/*Dondo yaki*/Mt.*Myogi* orienteering/the lake trip/the beach trip/lunch time/breaktime).We (went to/ate/saw/enjoyed)～.　It is/was (good/great/cool/beautiful).			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法（観点）> ※太字は「記録に残す評価」
つかむ	１	○小学校の思い出について伝え合う試しの活動をして伝られたことや伝えられなかったことについて話し合い，課題「小学校の思い出について英語で伝えられるようになろう」をつかむ。	○小学校の思い出について伝え合う際に必要な英語表現に気付けるように，モデルを伝える際に用いる写真やイラストを用意する。	◇小学校の思い出について伝え合う際に必要な英語表現を発言したり記述したりしている。 ＜発言・Try シート③＞
追究する	１	○学校行事を表す英語表現を用いた「クレイジーマンキーゲーム」をし，"My　best memory is ～."を用いて，小学校の思い出を伝え合う。	○学校行事を表す英語表現を繰り返し発音し，英語の音声で発音できるように，ゲームで使用するシートとさいころを用意する。	◇学校行事を表す英語表現を英語の音声で発音している。 ＜行動①＞
	１	○不規則変化の過去形の英語表現を用いた「キーワードゲーム」をし，小学校の思い出とその理由について伝え合う。	○不規則変化の過去形の英語表現を繰り返し発音し，英語の音声で発音できるように，相手を代えて繰り返しゲームをする時間を確保する。	◇不規則変化の過去形の英語表現を英語の音声で発音している。 ＜行動①＞
	１	○規則変化の過去形の英語表現を用いた「メモリーチェーンゲーム」をし，小学校の思い出とその理由について伝え合う。	○規則変化の過去形の英語表現を繰り返し発音し，英語の音声で発音できるように，ゲームで使用するカードを用意する。	**◇規則変化の過去形の英語表現を英語の音声で発音している。 ＜行動①＞**
	１	○"It was ～." 等の感想を表す英語表現を加えて，小学校の思い出とその理由についてグループ内で伝え合う。	○英語表現の選択・組合せをし，小学校の思い出とその理由を伝えられるように，既習の英語表現を提示する。	**◇英語表現の選択・組合せをし，小学校の思い出とその理由を伝えている。 ＜行動②＞**
まとめる	１	○小学校の思い出とその理由について伝え合う。	○友達に分かりやすく伝えるために必要な伝え方の改善点をもてるように，Check　List を基に自らの表現を確認する機会を設定する。	**◇伝え方を改善し，小学校の思い出とその理由を分かりやすく伝えている。 ＜行動③＞**
	１	○小学校の思い出とその理由を書き写す。	○小学校の思い出とその理由を伝える英語表現の選択・組合せをし，書き写せるように，既習の英語表現の見本や四線入りの学習プリントを用意する。	◇英語表現の選択・組合せをし，小学校の思い出とその理由を書き写している。　＜学習プリント②＞

【備　考】
・「クレイジーマンキーゲーム」:「２．環境を守るためにできることを発表しよう」【備考】欄参照。
・「キーワードゲーム」:「１．友達についての"True Or False"クイズ大会をしよう」【備考】欄参照。
・「メモリーチェーンゲーム」:「６．自分の生活や宝物を伝えよう」【備考】欄参照。

英語科　６年

単元	８．楽しみ中学！プレゼンテーション！　　２・３月（９時間）			
目標	中学校でしたいことや部活，楽しみな学校行事とその理由をプレゼンテーションするために，他者に伝わるように工夫しながら，英語で自分がしたいことやその理由を表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)中学校でしたいことや部活，楽しみな学校行事とその理由を尋ねたり答えたりする英語表現を理解している。 部活や学校行事を表す英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)中学校でしたいことや部活，楽しみな行事とその理由を伝えたり書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やALTに伝わるように工夫しながら，中学校でしたいことや部活，楽しみな行事とその理由をプレゼンテーションしようとしている。			
言語事項	I want to (join/study/read/make) ～ because ～ .　　I'm good at ～ .　I like ～ .　I can ～ .			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法（観点）> ※太字は「記録に残す評価」
つかむ	1	○中学校でしたいこととその理由について伝え合う試しの活動をして，伝られたことや伝えられなかったことについて話し合い，課題「中学校でしたいこととその理由についてプレゼンテーションできるようになろう」をつかむ。	○中学校でしたいこととその理由についてプレゼンテーションする際に必要な英語表現に気付けるように，モデルを伝える際に用いる写真やイラストを用意する。	◇中学校でしたいこととその理由についてプレゼンテーションする際に必要な英語表現を発言したり記述したりしている。 <発言・Try シート①>
追究する	1	○部活や学校行事を表す英語表現を用いた「キーワードゲーム」をし，"I want to ～. "を用いて，中学校でしたいことを伝え合う。	○部活や学校行事を表す英語表現を繰り返し発音し，英語の音声で発音できるように，相手を替えて繰り返しゲームをする時間を確保する。	◇部活や学校行事を表す英語表現を英語の音声で発音している。 <行動①>
	1	○理由を伝える英語表現を用いた「メモリーチェーンゲーム」をし，"I want to ～. "を用いて，中学校でしたいこととその理由を伝え合う。	○理由を伝える英語表現を繰り返し発音し，英語の音声で発音できるように，相手を替えて繰り返しゲームをする時間を確保する。	**◇理由を伝える英語表現を英語の音声で発音している。 <行動①>**
	1	○複数の中学校でしたいこととその理由を伝え合う。	○英語表現を選んだり組み合わせたりして中学校でしたいこととその理由を伝え合うことができるように，既習の英語表現を提示する。	◇英語表現の選択・組合せをし，複数の中学校でしたいこととその理由をプレゼンテーションしている。 <行動②>
	1	○複数の中学校でしたいこととその理由についてグループ内でプレゼンテーションする。	○詳細に伝えるために必要な英語表現に気付けるように，Question List を用意する。	**◇英語表現を改善し，複数の中学校でしたいこととその理由を詳細にプレゼンテーションしている。 <行動②>**
まとめる	1	○複数の中学校でしたいこととその理由についてプレゼンテーションする。	○友達に分かりやすく伝えるために必要な伝え方の改善点をもてるように，Check　List を基に自らの表現を確認する機会を設定する。	**◇伝え方を改善し，複数の中学校でしたいこととその理由を分かりやすく伝えている。 <行動③>**
	1	○複数の中学校でしたいこととその理由を書き写す。	○中学校でしたいこととその理由を伝える英語表現の選択・組合せをし，書き写せるように，既習の英語表現の見本や四線入りの学習プリントを用意する。	◇英語表現の選択・組合せをし，中学校でしたいこととその理由を書き写している。 <学習プリント②>
	1	○３学期リスニングテストを行う。		
	1	○３学期スピーキングテストを行う。		

【備　考】
・「キーワードゲーム」:「１．友達についての"True Or False"クイズ大会をしよう」【備考】欄参照。
・「メモリーチェーンゲーム」:「６．自分の生活や宝物を伝えよう」【備考】欄参照。